



応援にも熱が入ります

～第49回全道(U-12)サッカー少年団大会
小樽地区予選～

7月1日、2日、第49回全道(U-12)サッカー少年団大会小樽地区予選が目名サッカー場と余市陸上競技場で開かれました。公式戦が初となった目名サッカー場での大会には、蘭越チームも参加しましたが、決勝トーナメント進出は叶いませんでした。



いけー

～第19回室内レクリエーション交流会～

7月3日、室内レクリエーション交流会が総合体育館で開催されました。輪投げやボーリングなど4種目の競技を行って健康増進や交流を深めることを目的に始まった大会は、ボランティアの協力によって円滑に競技が進められ、参加者は交流を楽しんでいました。



犯罪のない社会を目指し

～社会を明るくする運動キャラバン隊～

7月5日、社会を明るくする運動キャラバン隊が役場を訪れ、法務大臣からのメッセージを町長に手渡しました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうと、保護司会等が中心となって活動しています。



興味を持つことの大切さ

～鈴木まもるさん講演会「絵本と鳥の巣の不思議」～

7月7日、絵本作家で鳥の巣研究者であります鈴木まもるさん講演会が町民センターで開催されました。会場には町外からも大勢の人が集まり、鈴木まもるさんが何故、鳥の巣に魅せられたのかなど、本物の巣を使ったり、本業の絵を描いてわかりやすく説明されました。



町を守ってくれる精鋭

～蘭越消防団・蘭越消防支署消防連合演習～

7月9日、標記演習が昆布小学校グラウンド周辺で実施されました。分団ごとの小隊訓練や模擬火災訓練、一齐放水など、日差しが強く暑さの厳しい中での訓練となりました。最後には、昆布市街を職団員が分列行進し、夏の演習を締めくくりました。



ナスビが2つ

～親子のつどい～

7月14日、子育て支援センターで「親子のつどい」が行われました。この日は、「足型を取って野菜を作ろう」との内容に親子仲良く取り組みました。足の裏を絵具の付いた筆でなぞると、くすぐったいのか、笑い出す子や何ともいえない表情の子もいました。できあがった足型のナスビは、子どもの成長の記録と夏の思い出になったことでしょう



レベルの高い試合です

～第28回後志管内市町村対抗ゲートボール大会～

7月25日、標記大会が総合運動公園ゲートボール場で開催されました。蘭越での初開催となった大会には、後志管内から8チーム48名が参加し、町内のこぶしチームが優勝、大谷すみれチームが3位と上位入賞を果たしました。



解ると勉強って楽しい

～夏休み「学習プラン」～

今年で8年目となる蘭越町学習サポート事業が山村開発センターで開催されました。25日から28日までの4日間、児童たちは用意された問題集を自力で解いたり、先生や先生を目指している大学生のサポートを受けながら学習に励んでいました。